

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
6 6	福島県立ふたば未来学園高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

校訓「自立」「協働」「創造」のもと、自らを変革し、地域を変革し、社会を変革していく「変革者」を目指して、本校で学びたいと強く考える生徒を求めます。

【アカデミック系列】

地域や世界で活躍することを目指して自らの志を持って学習に励み、学びを深めるために大学への進学を希望する生徒を募集します。

【トップアスリート系列】

サッカー、バドミントン、野球、レスリングの競技における顕著な実績や高い能力を有し、これらを生かして自らの進路を切り拓くことを希望する生徒を募集します。

【スペシャリスト系列】

農業、工業、商業、福祉のいずれかの分野を学ぶ強い意欲を持ち、将来、地域や社会で活躍することを希望する生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
総合学科	5 0 % 程度	本校は、校訓「自立」「協働」「創造」のもと、「アカデミック系列」「トップアスリート系列」「スペシャリスト系列」の3系列を設置して、自らを変革し、地域を変革し、社会を変革していく「変革者」を目指して、本校で学びたいと強く考える生徒を求めている。 特色選抜においては、以下の「アカデミック型」「トップアスリート型」「スペシャリスト型」のいずれかに該当する生徒を求める。 ・アカデミック型：地域や世界で活躍することを目指して自らの志を持って学習に励み、学びを深めるために大学への進学を希望する者。 ・トップアスリート型：対象とするいずれかの競技における顕著な実績や高い能力を有し、これらを生かして自らの進路を切り拓くことを希望する者。 ○ 対象競技種目：サッカー（男女） 野球（男） レスリング（男女） バドミントン（男女） ・スペシャリスト型：農業、工業、商業、福祉のいずれかの分野を学ぶ強い意欲を持ち、将来、地域や社会で活躍することを希望する者。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校への志願動機、入学後の希望系列、将来への抱負・進路希望、その実現のためどのような高校生活を送りたいか等について本人が記入する。 また、大会・コンクールの実績等について、具体的かつ正確に記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍して、195点満点とする。「特別活動の記録」及び「調書・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接では、地域や世界で活躍しようとする意欲や本校で学ぶ適性等について確認する。 トップアスリート型の面接は段階評価とする。 アカデミック型及びスペシャリスト型の面接は点数化し、150点満点とする。	トップアスリート型については、種目ごとに実技を実施する。 実技では、各種技能や基本的な身体能力を確認する。実技は点数化し、500点満点とする。 アカデミック型及びスペシャリスト型については、特色検査を実施しない。	全体の満点は、トップアスリート型が 1000 点、アカデミック型及びスペシャリスト型が 650 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
総合学科	(160)	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接では、地域や世界で活躍しようとする意欲や本校で学ぶ適性等について確認する。 面接については、段階評価とする。 ※特色選抜又は連携型選抜との併願者は、特色面接又は連携型面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。 トップアスリート系列を希望する者には、種目ごとに実技を実施する。実技では、各種技能や基本的な身体能力を確認する。 競技種目は、特色選抜のトップアスリート型と同様とする。 実技については、段階評価とする。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接では、本校で学ぶ適性等について確認する。 面接については、段階評価とする。 トップアスリート系列を希望する者には、種目ごとに実技を実施する。実技では、各種技能や基本的な身体能力を確認する。 競技種目は、特色選抜のトップアスリート型と同様とする。 実技については、段階評価とする。	思考力、判断力、表現力等を問う小論文を実施する。字数は400字程度とする。 小論文は点数化し、50点満点とする。	

【連携型選抜】

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料					備 考
		学 力 検 査	調 査 書	連 携 型 面 接	連 携 型 検 査	選抜資料の満点	
総合学科	30% 程度	5教科とする。 学力検査の満点を 250点とする。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍して、195点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接では、地域や世界で活躍しようとする意欲や本校で学ぶ適性等について確認する。 トップアスリート系列を希望する者の面接は段階評価とする。 アカデミック系列を希望する者及びスペシャリスト系列を希望する者の面接は点数化し、150点満点とする。 ※志願理由書を提出する。 志願理由書には、本校への志望動機、入学後の希望系列、将来への抱負・進路希望、その実現のためどのような高校生活を送りたいか等について本人が記入する。 また、大会・コンクールの実績等について、具体的かつ正確に記入する。	トップアスリート系列を希望する者には、種目ごとに実技を実施する。実技では、各種技能や基本的な身体能力を確認する。 競技種目は、特色選抜のトップアスリート型と同様とする。 実技は点数化し、500点満点とする。 ただし、JFAアカデミー福島に該当する者は、実技を免除する。	全体の満点は、トップアスリート系列の希望者が1000点、アカデミック系列の希望者及びスペシャリスト系列の希望者が650点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
67	福島県立相馬高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- ① 高い学習意欲や知的好奇心、積極性を有し、自己実現への明確な目標と高い向上心を持って努力を重ねることができる生徒を募集します。
- ② 協働と探究、自己の成長を重視し、多様な物事に対して主体的に挑戦しながら次世代のリーダーとして活躍できる資質・能力を有した生徒を募集します。
- ③ 何事にも意欲を持ち、自らを高めようと学び続けながら、伝統の継承や地域の発展に寄与することができる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	1 0 % 程度	本校では、将来の社会を担う人材の育成を目指して、広い視野を持ち、自ら考える力を育成する教育を行っている。 普通科では、しっかりと社会に貢献できる力を育むため、種々の活動を通して心身を鍛え文武両道を追求しており、将来の幅広い進路選択を可能にするため、次のような生徒を求めている。 ○ 中学校で優秀な学習成績をあげており、本校が次に指定する競技【バレーボール（男）、野球（男）、サッカー（男）、バスケットボール（男・女）】において、高い能力または学校の部活動や地域クラブ活動などでの顕著な実績を有し、学業に精励しつつ部活動を継続しリーダーシップを発揮できる者。また、高校卒業後の進路について将来の展望をしっかりと持つ者。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点を 250 点とする。	本校の当該学科への 志望動機及び将来への 抱負、高校生活で特に学 びたいことなどについ て本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等 の記録」及び「長所・特技等の 記録」は 55 点満点として、合 計 190 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は 総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校へ の志望動機や中学校で の活動状況、将来の希望 などを問う。 面接については、点数 化し、60 点満点とする。	実技を実施する。 実技では、基本的な身 体能力や専門的スキルな どをみる。 実技については、点数 化し、100 点満点とする。	全体の満点は、600 点 とする。	

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
理数科	1 0 % 程度	本校では、将来の社会を担う人材の育成を目指して、広い視野を持ち、自ら考える力を育成する教育を行っている。 理数科では、特徴的なカリキュラムを活かし、探究的な活動の資質と地球規模で行き交う情報を取り出して活用する能力を伸長して、将来、社会に貢献できる力を育むため、次のような生徒を求めている。 ○ 中学校で優秀な学習成績をあげており、生徒会や学級、部活動などにおいてリーダーを務めるなど中心となって活動した生徒で、理数科の趣旨を理解し、数学的な活動や観察・実験などを通して探究的活動を行い、科学的な考察を進められる者。また、医療系や自然科学系など理系の大学への強い進学希望を持ち、将来、社会に貢献できる素地を持つ者。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 傾斜配点を実施し、数学及び英語の得点を2倍にし、学力検査の満点を350点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいことなどについて本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校への志望動機や中学校での活動状況、将来の希望などを問う。 面接については、点数化し、60点満点とする。	作文を実施する。 資料を読み600字程度で自分の考えや思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し、100点満点とする。	全体の満点は、700点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(120)	5教科とする。 満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	
理数科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科 理数科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、中学校での活動状況、将来の希望の他、中学校における学習成果を問う内容を含む。教科は、国語・数学・英語の 3 教科とする。 面接については、点数化し、60 点満点とする。	作文を実施する。 資料を読み 600 字程度で自分の考えや思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し、50 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
6 8	福島県立相馬総合高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

相馬総合高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 基本的な生活習慣が身についている生徒。
- ② 本校の特色を理解し、自己を成長させるために前向きに学ぶ生徒。
- ③ 部活動やボランティア活動など、何事にも積極的に取り組む生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	2 5 % 程度	学校生活において、学習及び部活動等何事にも意欲的に取り組む生徒で、特に次のような生徒を求める。 A 型（スポーツ）：これまで部活動もしくは地域クラブ活動等の団体に所属して意欲的に競技に取り組み、高校入学後はその競技の運動部に入部して 3 年間継続する者。 B 型（芸術）：これまで芸術活動に意欲的に取り組み、芸術系の文化部に入部して 3 年間継続する者。

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 満点を 2 5 0 点とする。	本校への志願理由、中学校での活動の実績、高校で学びたいこと、将来の進路希望等について志願者本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第 1 学年から第 3 学年の評定の合計に音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第 1 学年から第 3 学年の評定の合計をさらに加えて 1 9 5 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 5 5 点満点とし、合計 2 5 0 点満点とする。（部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等についても総合的に評価し、点数化する。）	集団面接を実施する。 面接については段階評価する。	A 型（スポーツ：募集要項で示す運動部に限る）、B 型（吹奏楽部・合唱部・美術部・書道部）は実技試験を実施する。 実技試験については点数化し、1 0 0 点満点とする。	全体の満点は、6 0 0 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
総合学科	(160)	5教科とする。 満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」について195点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。(部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等についても総合的に評価し、点数化する。)	集団面接を実施する。 面接については段階評価する。 ※特色選抜および連携型選抜との併願者は、特色面接および連携型面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。(部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等についても総合的に評価し、点数化する。)	個人面接を実施する。 面接には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、英語）を含む。 面接については、段階評価する。学習活動の成果を問う内容については点数化し、100点満点とする。	600字以内の作文を実施する。作文については点数化し、50点満点とする。	

【連携型選抜】

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料					備 考
		学 力 検 査	調 査 書	連 携 型 面 接	連 携 型 検 査	選抜資料の満点	
総合学科	30%程度 A型(スポーツ)・B型(芸術)・C型(教養)の募集区分を設ける。 ①A型(スポーツ):これまで部活動もしくは地域クラブ活動等の団体に所属して競技に取り組み、高校入学後は、その競技の運動部に入部して3年間継続し、学習及びスポーツ活動等何事にも意欲的に取り組む者。 ②B型(芸術):これまで芸術活動に意欲的に取り組み、芸術系の文化部に入部して3年間継続し、学習及び芸術活動等何事にも意欲的に取り組む者。 ③C型(教養):地域の未来に関心を持ち、探究学習等何事にも意欲的に取り組む者。	5教科とする。 満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は、国語、社会、数学、理科、外国語(英語)、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第1学年から第3学年の評定の合計に音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第1学年から第3学年の評定の合計をさらに加えて195点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。(部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等についても総合的に評価し、点数化する。)	①②:A型(スポーツ:募集要項で示す運動部に限る)及びB型(芸術:吹奏楽部・合唱部・美術部・書道部)は集団面接を実施する。面接については段階評価する。 ③:C型(教養) 個人面接を実施する。面接には、中学校での総合的な学習の時間における「探究的な学習」の成果を問う内容を含む。 面接については、段階評価する。中学校での総合的な学習の時間における「探究的な学習」の成果を問う内容については点数化し、100点満点とする。	①②:A型(スポーツ:募集要項で示す運動部に限る)及びB型(芸術:吹奏楽部・合唱部・美術部・書道部)は実技試験を実施する。実技試験については点数化し、100点満点とする。	全体の満点は600点とする。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	基礎学力検査	
総合学科	若干名	点数化しないが、内容を精査する。（「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等についても点数化しないが、内容を精査する。） 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替する。	600字以内の日本語による作文を実施する。作文については段階評価する。	日本語による個人面接を実施する。面接については段階評価する。	基礎学力検査（国語、数学、英語）を実施する。基礎学力検査については点数化し、150点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
6 9	福島県立原町高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

原町高校では、次のような生徒を求めています

- ①明確な進路目標を持ち、その目標達成に向けて、積極的に学習に取り組む生徒
- ②学校行事や部活動などの特別活動、ボランティア活動など地域での諸活動に積極的に取り組み、高いレベルでの文武両道を達成できる生徒
- ③地域や社会の課題に主体的に関わり、考え、行動しようとする意欲のある生徒
- ④将来、教育や保健・医療関係の仕事を通して地域社会に貢献したい生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	20% 程度	本校では、未来をひらく豊かな心を持ち、たくましく生きる人間の育成を目指し、一人ひとりが主体的に学ぶ力を育てるための教育活動を行っている。そのため、次のいずれかを満たす生徒を求めている。 A 型（学業） 学業成績が極めて優秀で、入学後に特別進学クラスに在籍し、国公立大学や難関私立大学への進学を目指し、明確な進路目標を持って意欲的に学習に取り組む者 B 型（スポーツ） 学業成績が良好で、中学校の部活動や地域クラブ活動等において優れた資質・実績等を有する者で、本校でも 3 年間その活動を継続して各種大会で上位を目指し、部活動においてリーダーシップを発揮できる者 ただし、募集要項で指定する部活動に限る

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願 理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 A 型（学業）については、傾斜配点を実施し、国語、数学、外国語（英語）の得点を 2 倍にし、学力検査の満点を 400 点とする。 B 型（スポーツ）の満点を 250 点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	A 型（学業） 「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）の評定を 3 倍、それ以外の教科については 2 倍とし、345 点満点とする。また、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 35 点満点として、合計 380 点満点とする。 B 型（スポーツ） 「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 35 点満点として、合計 170 点満点とする。 A 型・B 型ともに部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	A 型（学業）、B 型（スポーツ）のいずれも、個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、30 点満点とする。	A 型（学業）実施しない。 B 型（スポーツ）実技を実施する。 実技については、点数化し、250 点満点とする。	全体の満点は、A 型（学業）は 810 点、B 型（スポーツ）は 700 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(160)	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」を195点満点とする。 「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は35点満点として、合計170点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学、外国語(英語))を含む。 面接については、点数化し、100点満点とする。	小論文を実施する。 課題となる文章や資料を読み、思考力・判断力・表現力を測る小論文とする。 小論文については、点数化し、100点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
7 0	福島県立相馬農業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- ・農業に関する専門的な知識や技術に興味関心を持って意欲的に学び続ける生徒を募集します。
- ・部活動や特別活動に積極的に取り組み、ルールやモラルを守って活動する生徒を募集します。
- ・農業をはじめとする地域を支える産業分野への就職や、関連分野への進学を目指す生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
農業科		「各科共通」 本校では、教育目標として次の 4 点を掲げている。 (1) 個性を伸ばし、創造的能力の開発に努め、心豊かで健全な人間を育てる。 (2) 規律と責任を重んじ、実践を尊ぶ社会人を育てる。 (3) 職業に関する基礎的・基本的な知識と技術(技能)を身に付け、様々な見方・考え方を働かせ主体的に行動し社会に寄与できる人材を育てる。 (4) 社会の変化や産業の動向を幅広く視野に入れ、適切に対応できる人材を育てる。 このような教育目標のもとに、本校では以下に示す生徒を求めている。
生産環境科	3 0 % 程度	(1) 作物の栽培や動物の飼育などの生産技術に興味・関心があり、生産技術の学習を希望する生徒。 (2) 野菜や草花などのハイクテク技術を用いた農業生産に興味・関心があり、ハイクテク園芸の学習を希望する生徒。 (3) 将来、農業の担い手または農業関係に進学・就職を希望する生徒。 (4) 部活動や生徒会活動・農業クラブ活動に意欲的に取り組む生徒。 (5) 規範意識が高く、自分の行動に責任を持って活動できる生徒。
環境緑地科	3 0 % 程度	(1) 土木や測量に興味・関心があり、土木技術の学習を希望する生徒。 (2) 造園や樹木に興味・関心があり、造園技術の学習を希望する生徒。 (3) 将来、土木・造園関係に進学・就職を希望する生徒。 (4) 部活動や生徒会活動・農業クラブ活動に意欲的に取り組む生徒。 (5) 規範意識が高く、自分の行動に責任を持って活動できる生徒。

食品科学科	30％ 程度	(1) 食品の製造や実験に興味・関心があり、製造技術の学習を希望する生徒。 (2) 食品の流通や販売に興味・関心があり、販売技術の学習を希望する生徒。 (3) 将来、食品の製造・流通関係に進学・就職を希望する生徒。 (4) 部活動や生徒会活動・農業クラブ活動に意欲的に取り組む生徒。 (5) 規範意識が高く、自分の行動に責任を持って活動できる生徒。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
「各科共通」 5教科とする。 250点満点とする。	「各科共通」 本校への志望動機及び入学後学びたいこと、卒業後は農業や地域産業にどのように関わっていききたいかを記入する。	「各科共通」 「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の4教科の評定を2倍とし、195点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点とし、その一部として部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などを総合的に評価し、点数化する。これらを合わせ、合計250点満点とする。	「各科共通」 個人面接を実施する。 共通事項（志望の動機等）の他、学科毎の事項（目的意識や学ぶ意欲・態度等）について関連した質問を課す。 面接は点数化し、200点満点とする。	「各科共通」 作文を実施する。 学科毎に設定したテーマで600字程度にまとめる作文を課す。 作文は点数化し、50点満点とする。	「各科共通」 選抜資料の満点は750点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
農業科 生産環境科 環境緑地科 食品科学科	(40) (40) (40)	「各科共通」 5教科とする。 250点満点とする。	「各科共通」 「各教科の学習の記録」は195点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点とし、その一部として部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などを総合的に評価し、点数化する。これらを合わせ、合計250点満点とする。	「各科共通」 個人面接を実施する。 面接は点数化し、100点満点とする。 ※特色面接との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	「各科共通」 同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
農業科 生産環境科 環境緑地科 食品科学科	「各科共通」 「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点とし、その一部として部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などを総合的に評価し、点数化する。これらを合わせ、合計190点満点とする。	「各科共通」 個人面接を実施する。 面接の内容には中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接は点数化し、200点満点とする。	「各科共通」 作文を実施する。 本校で設定するテーマについて600字程度で自分の考えをまとめる作文を課す。 作文は点数化し、100点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
71	福島県立小高産業技術高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- ① 工業や商業の各専門分野の学習に興味・関心があり、入学後の具体的な目標を持った生徒。
- ② 専門科目の知識・技術の習得や資格取得に意欲的に取り組み、将来、地域産業の中核となり地域復興・発展を担う意欲のある生徒。
- ③ 高校生活に明確な目標を持ち、学習活動以外にも、生徒会や部活動、地域のボランティア活動等に意欲的に取り組む生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
		(各科共通) 本校では、これからの産業界で必要とされる確かな知識や技術、豊かな人間性を身に付けた地域社会に貢献できる人材を育成することを目標としており、次のような生徒を求めている。 A型（専門教育に対する意欲） 各学科の特色について理解し、志願してほしい生徒像に合致する者。 B型（部活動） 各学科の特色について理解し、中学校の特設を含む運動部や地域クラブ活動等で顕著な実績又は高い能力を有し、入学後も部活動を継続しながら学習との両立を目指す者。（対象の部活動は、本校の募集要項で定める。）
工業科 機械科	40% 程度	①機械の構造や操作に興味・関心があり、専門的な知識や技術を意欲的に学び、機械系の職業や進学を希望している者。 ②ボイラー取扱技能講習やガス溶接技能講習などの本科で推奨する資格取得に積極的に取り組むことができる者。
工業科 電気科	40% 程度	①電気エネルギーに興味・関心があり、専門的な知識や技術を意欲的に学び、電気系の職業や進学を希望している者。 ②将来、電気工事士を目指し、第一種・第二種電気工事士などの本科で推奨する資格取得に積極的に取り組むことができる者。
工業科 産業革新科 環境化学コース	40% 程度	①化学技術や環境問題に興味・関心があり、専門的な知識や技術を意欲的に学び、化学系の職業や進学を希望している者。 ②危険物取扱者などの本コースで推奨する資格取得に積極的に取り組むことができる者。
工業科 産業革新科 電子制御コース	40% 程度	①ロボット技術に興味・関心があり、電子制御やプログラミング技術を意欲的に学び、制御系の職業や進学を希望している者。 ②工事担任者、第二種電気工事士などの本コースで推奨する資格取得に積極的に取り組むことができる者。
商業科 産業革新科 ビジネスバイオコース	40% 程度	①新しいビジネス分野に興味・関心があり、ビジネスに関する職業や進学を希望している者。 ②マーケティング・ICT・会計などの学習を通して、本コースで推奨する各種資格取得や専門的な知識・技術の習得に積極的に取り組むことができる者。

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 250 点満点とする。	本校・当該学科を志願する動機や理由、将来への抱負、高校生活で特に学びたいことや部活動について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の 4 教科を 2 倍とし、195 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は合わせて 55 点満点とし、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などについても評価する。合計 250 点満点とする。	A 型 個人面接を実施する。適性や本校での専門教育に対する学習意欲を見る。30 点満点とする。 B 型 個人面接を実施する。活動意欲や本校で学ぶ意欲を見る。10 点満点とする。	A 型 実施しない。 B 型 実技を実施する。基本的な技術・技能を見る。実技については点数化し、20 点満点とする。	全体の満点は 530 点とする。	令和 2 年 3 月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械科	(40)	5 教科とする。 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などについても評価する。合計 250 点満点とする。	実施しない。	同等とする。	令和 2 年 3 月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。
工業科 電気科	(40)					
工業科 産業革新科 環境化学コース	(20)					
工業科 産業革新科 電子制御コース	(20)					
商業科 産業革新科 ビジネスバイオニアース	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などについても評価する。合計 190 点満点とする。	個人面接を実施する。志願者の適性と目的意識を確認する。段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、400～500 字で自分の意見等をまとめる作文とする。20 点満点とする。	令和 2 年 3 月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。
工業科 電気科				
工業科 産業革新科 環境化学コース				
工業科 産業革新科 電子制御コース				
商業科 産業革新科 ビジネスバイオニアコース				